

# 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門
問題番号	地域活性化	選択科目：
答案使用枚数	枚目      枚中	専門とする事項：

1	.	<u>多面的な課題とその観点</u>									
	( 1 )	<u>いかに集約型の都市構造を構築するか</u>									
		人口減少が進む中、社会資本ストックを維持するた									
		めの財源は限られる。そのような状況においても、生									
		活利便の維持・向上や、産業生産性の向上を図るため									
		には、事業の効率化が必要である。よって、効率的に									
		都市を運営する観点から、集約型の都市構造を構築す									
		るための手法が課題である。									
	( 2 )	<u>いかに地域の魅力を引き出すか</u>									
		地域の歴史や文化を背景とした建造物や、豊かな自									
		然環境など地域のポテンシャルを最大化することが求									
		められている。よって、地域の価値を高める観点から、									
		地域資源を掘り起こす手法や、この資源を広く周知す									
		る手法が課題である。									
	( 3 )	<u>いかに官民一体となって取り組むか</u>									
		地域の活力を維持し続けるためには、官民間わず地									
		域が一体となって取り組むことが必要である。また、									
		民間のノウハウや資金を上手に活用することも求めら									
		れている。よって、民間開発を促すことや、行政コス									
		トを削減する観点から、民間が円滑に連携するための									
		体制づくりが課題である。									
2	.	<u>最も重要な課題と解決策</u>									
		上記、3つの課題のうち、「いかに集約型の都市構									
		造を実現するか」を最も重要な課題に選定し、以下に									
		解決策を述べる。									



## 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号		技術部門
問題番号	地域活性化	選択科目：
答案使用枚数	枚目      枚中	専門とする事項：

開	発	事	業	の	公	表	、	重	要	事	項	説	明	へ	の	記	載	、	お	よ	び	開	発	
負	担	金	の	徴	収	な	ど	を	実	施	す	る	。											
(	3	)	移	動	手	段	の	確	保															
	多	極	化	さ	れ	た	生	活	圏	域	と	都	市	機	能	を	集	約	し	た	拠	点	を	
公	共	交	通	で	結	び	、	生	活	に	必	要	な	移	動	手	段	を	確	保	す	る	。	
前	述	の	立	地	適	正	化	計	画	と	合	わ	せ	、	地	域	公	共	交	通	計	画	を	
策	定	す	る	。	こ	の	計	画	で	は	、	バ	ス	の	再	編	や	交	通	結	節	点	の	
機	能	強	化	等	を	定	め	、	便	利	な	交	通	サ	ー	ビ	ス	を	維	持	す	る	。	
ま	た	、	生	活	圏	域	で	は	、	歩	い	て	暮	ら	せ	る	環	境	整	備	を	進	め	
地	域	で	の	活	動	時	間	を	増	加	さ	せ	、	地	域	の	活	気	を	再	生	す	る	
3	。	<u>波及効果</u>																						
	上	記	の	解	決	策	に	よ	り	、	コ	ン	パ	ク	ト	な	ま	ち	が	形	成	さ	れ	
集	中	的	な	投	資	が	可	能	と	な	る	こ	と	か	ら	、	防	災	機	能	の	向	上	
と	い	っ	た	波	及	効	果	が	生	じ	る	。												
4	。	<u>新たな懸念事項と対応策</u>																						
	誘	導	区	域	外	に	お	け	る	移	転	跡	地	と	そ	の	周	辺	で	は	、	低	未	
利	用	地	が	広	が	り	、	急	激	な	地	価	の	下	落	が	懸	念	さ	れ	る	。	こ	
の	よ	う	な	地	域	価	値	の	低	下	を	防	止	す	る	た	め	、	地	域	活	動	の	
場	と	し	て	跡	地	を	活	用	す	る	。	具	体	的	に	は	、	広	場	や	地	域	の	
た	め	の	集	会	場	と	し	て	活	用	す	る	。											
5	。	<u>必要な要件と留意点</u>																						
	業	務	に	あ	た	っ	て	は	、	常	に	社	会	全	体	に	お	け	る	公	益	を	確	
保	す	る	観	点	と	、	安	全	・	安	心	な	社	会	資	本	ス	ト	ッ	ク	を	構	築	
し	て	維	持	し	続	け	る	観	点	を	持	つ	必	要	が	あ	る	。	業	務	の	各	段	
階	で	常	に	こ	れ	ら	を	意	識	す	る	よ	う	留	意	す	る	。					以	

●裏面は使用しないで下さい。 ●裏面に記載された解答は無効とします。

24 字×25 字